



災害を見据えて基本動作を確認

5月27日 伊豆の国市消防団が春季演習を挙

伊豆の国市消防団の春季演習が、葦山運動公園で行われました。団員は訓練礼式、ポンプ車操法、小型ポンプ操法で、日頃の訓練の成果を披露。きびきびとした身のこなしに、団員の意気込みや頼もしさが伝わる演習となりました。審査の結果、訓練礼式で第9～12分団（大仁地区）、ポンプ車操法で第8分団、小型ポンプ操法で第7分団が優勝しました。また、同日早朝には水防訓練も行いました。



①ポンプ車操法の部(第8分団) ②訓練礼式の部(第9～12分団) ③開会式で整列 ④水防訓練 ⑤小型ポンプ操法の部(第7分団)



得意なこと地域を活性化

6月3日 第1回てづくりマーケットが開催

第1回てづくりマーケットが、葦山反射炉前芝生広場で開催されました。本イベントは、伊豆の国ふるさと博覧会の関連イベントです。

この日は、「手づくり」を得意とする人が、クラフト、フード、ワークショップなど44店をフリーマーケット形式で出店。なかには体験型のブースもあり、来場者は思い思いにイベントを楽しみました。たくさんの人が訪れた会場▶



高校生が地域の歴史を考える

6月5日 葦山高校生徒による企画展示を開始

伊豆の国市郷土資料館で、葦山高校文芸・郷土研究部生徒による企画展示を開催中です。テーマは「葦山城攻防戦について」。文献資料と遺構をもとに、生徒たちが北条氏と豊臣氏の籠城戦を比較検討し、手づくりの立体図で再現した模型を展示中です。

企画展示は7月29日まで。この機会に、一度訪れてみてはいかがでしょうか。

◀手づくりの「葦山城跡・天ヶ岳とその付城跡」の模型

「いかのおすし」で防犯対策

5月22日 葦山小で防犯教室を開催

葦山小で1、2年生を対象に防犯教室を開催。合計で、およそ220人の児童が参加しました。

教室では、市職員、ほっと伊豆防犯の会、大仁警察署管内防犯協会らを講師とし、主に不審者対策について取り上げました。参加した児童は、防犯標語「いかのおすし」を活用した不審者と遭遇した際の対処法などを学びました。

不審者対策を実践「すぐ逃げる」▶



安全安心見守りネットワーク事業 に関する協定書締結



相互連携による高齢者支援

5月25日 (株)セブン-イレブン・ジャパンと協定を締結

市は、(株)セブン-イレブン・ジャパンと「伊豆の国市安全安心見守りネットワーク事業に関する協定」を締結しました。この協定は、見守りネットワーク活動の円滑な実施と高齢者の社会参加による地域福祉の向上を目的としています。

小野市長は「高齢者支援は喫緊の課題であり、大変ありがたい」と、感謝の言葉を述べました。

◀協定書を手

規則正しい食生活で健康づくり

5月26日～6月30日 「食育月間」をPR

6月は「食育月間」です。中央図書館と葦山図書館では、これにあわせて食育の特設コーナーを設置し、PRしました。このコーナーでは、食育ボランティア「そらまめ」が制作した絵による朝食摂取の啓発と、図書館司書おすすめの本の紹介を行いました。

「食」について考える機会となりました。

おすすめの本を紹介(中央図書館)▶



「水」ができる仕組みを学ぶ

6月1日 長岡南小4年生が浄水場を見学

長岡南小4年生99人が、社会科学習の一環で天野浄水場を見学しました。

参加した児童は、普段自分たちが使用している水が「水道水」として蛇口から出てくるまでの工程を実際に見ることで、水の大切さなどを学びました。また、浄水場が普段見慣れない施設ということもあり、児童たちは興味深そうに見学していました。

◀施設内に設置された機械の見学